

二酸化炭素排出量の計算方法について

省エネ行動の二酸化炭素排出量の計算は、エネルギー消費量に排出係数を乗じてください。

$$\text{エネルギー消費量} \times \text{二酸化炭素排出量の排出係数} = \text{二酸化炭素排出量}$$

	二酸化炭素排出量の排出係数	出典
電気	0.350 kgCO ₂ /kWh	電気事業における環境行動計画2011 電気事業連合会 ※
ガス (13A)	2.277 kgCO ₂ /m ³	地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(第3条)、 ガス事業便覧(東京ガス等の13Aガス発熱量)より

※電気のCO₂排出係数については、「温室効果ガス算定排出量等の報告等に関する命令」第20条の2に基づき、経済産業省及び環境省から公表された一般電気事業者の調整後排出係数を各一般電気事業者販売電力量で加重平均した全国平均値を用いています。

計算例 P4 ガスファンヒーターの場合

必要なときだけつける。

- ガスファンヒーターの場合
電気の年間の削減量

電気 3.72 kWh の省エネ 約 80円の節約

$$\text{電気} \cdots \text{年間 } 3.72 \text{ kWh の省エネ} \times 0.350 \text{ kgCO}_2/\text{kWh} = 1.3 \text{ kgCO}_2 \text{ (A)}$$

ガスの年間の削減量

ガス 12.68 m³ の省エネ 約 1,750円の節約

$$\text{ガス} \cdots \text{年間 } 12.68 \text{ m}^3 \text{ の省エネ} \times 2.277 \text{ kgCO}_2/\text{m}^3 = 28.9 \text{ kgCO}_2 \text{ (B)}$$

ガスファンヒーターは、ガスと電気の両方を使用しているため、この「必要なときだけつける」という行動による二酸化炭素排出量の削減量は、

$$\text{(A)} + \text{(B)} = 30.2 \text{ kg} \text{ になります。}$$



2012年版

!! Smart Life !!



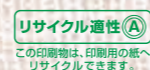
みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

一般財団法人省エネルギーセンター

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジオ八丁堀
TEL. (03) 5543-3064

※「家庭の省エネ大事典」のデータは、省エネルギーセンターの実測値を使用しています。
居住地域・住宅などにより異なります。



2012.04



省エネのシンボルです
SMART CLOVER

一般財団法人省エネルギーセンター